

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名		学校給食のセンター化事業		担当部署	教育委員会 教育総務課	
総合計画体系				根拠法令計画など	学校給食法・衛生管理基準	
基本政策(大項目)	3	心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり				
政策(中項目)	1	明日を担う教育都市なると		事業期間	開始	平成 21年度
(小項目)		教育行政				
施策	1	教育行政の充実			終期	~平成27年度
基本事業	5	学校給食の充実と食育の推進				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 市内各小・中学校に設置している単独調理場から幼稚園、小・中学校に提供している給食の提供方式						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	今後も引き続き安全・安心な給食を安定的に実施するためには、給食の提供方式を現在の自校調理方式から共同調理方式へ移行することが望ましいと判断し、学校給食衛生管理基準等に適合した新たな新給食センターを市内に建設する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位
		新給食センターの建設	○	○	○	○	○	

◎実施結果(DO)

事業実施内容	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	新給食センターの建設予定地を決定するため、候補地の比較検討をおこなった。また、経験豊かで安定した労働力を確保するため、人事課と協議を行い、平成24年度から元正規調理員を臨時給食調理員として採用することとした。					
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
	指標名	22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 基本構想の策定に向けた調査検討	○	○	策定			
	2 実施設計・整備工事				実施設計	本體工事	
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	新給食センターの建設	○	○	—	—	—	
	目標達成率(実績/目標)		—	—	—	—	%

コスト分析		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	0	0	5,000	—	—	千円	
	財源内訳	国	0	0	0			
		県	0	0	0			
		地方債	0	0	0			
		その他	0	0	0			
		一般財源	0	0	5,000			
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		6,517	6,517	6,517	6,517	6,517	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		6,517	6,517	11,517	—	—	千円	

【事務事業名：学校給食のセンター化事業】

◎平成24年の実施状況(DO)

現在の実施状況	保護者や関係者に対し十分に理解をえるために、新給食センターでの給食運営において課題と考えられる諸問題をまとめ、さまざまな想定を総括的に比較検討をおこない、今後の指針となる給食運営の基本構想策定をおこない、策定後は保護者や関係者からの意見や要望を集約することを目的とし、各中学校区において説明会を行う。また新給食センター建設候補地選定について庁内協議を行い予定地を内定するとともに、基本設計に着手する予定である。
----------------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	10	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 教育行政の充実 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
<input type="checkbox"/>		⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		

◎今後の方向性(ACTION)

課題等					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input style="width: 100%;" type="text"/>			
	どのように改革するのか				